

3・3 作文メモ

〈題名〉

自然界の優等生

〈3文抜き書き〉

- ①子どもは、今日の日本人の平均的子どもの数は、二・二人すなわち二人か三人、ハエは二百～三百の卵を産みます。
- ②死んでしまう子どもが多いからです。
- ③また、ハエとヒトの運動性を比べるとどうでしょうか。
- ④そのような速さで飛んできたハエは、そのまま早さを変えずにぴたりと壁に止まります。
- ⑤ヒトはスピードを加えるにもおとすにも、助走が必要です。

〈1段落〉

- ・ 1番驚いたところは、2週間ぐらいの寿命だから

〈2段落〉

- ・ もし私がハエだったら

〈3段落〉

- ・ ハエと同じように数百個も卵を産む昆虫について

〈4段落〉

- ・ 死んだとしても必ず他の動物や植物の役に立つと書いてあったので、まるで優等生みたい
- ・ 遺伝に関わる問題が短い間で片付くのがびっくりした

